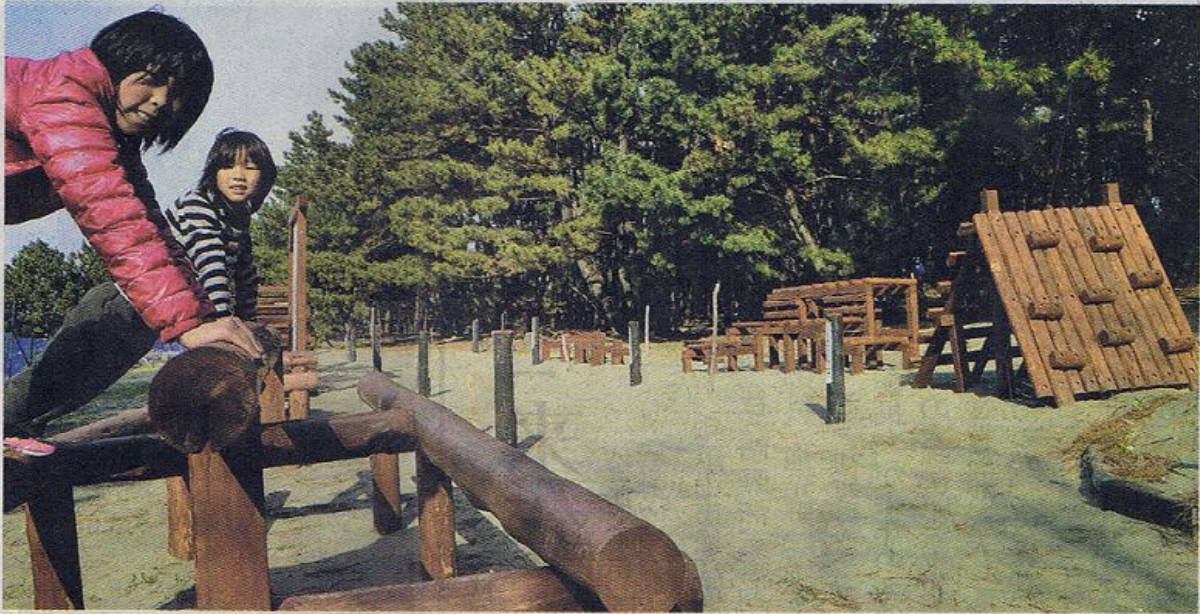


「水軒の浜」で遊んでね



「かにわたり」で遊ぶ小学生

フィールドアスレチック設置

和歌山

和歌山市西浜の元「水軒の浜」に、小学生を対象にしたフィールドアスレチックが完成した。「子どもたちの遊びと健康増進、冒険心の育成に」と、ボランティア団体「水軒の浜に松を植える会」と浜友会（西浜中学校同窓会）が設置。冬休み中の子どもらが訪れて楽しんでいる。

【7面に関連】

場所は江戸時代に前から、県道和歌山作られた約1・7キの港線沿いにある水軒の水軒堤防の北端部。整備された松林のそばに「じくざぐ木わたり」「切りかぶわたり」「三角かべごえ」など10基の遊具が置かれている。3基は紀の国森づくり基金活用事業として、残りは両会がスポンサーを募って設置した。

植える会は約5年

和歌山

初日の出を山城は新年

天守閣

元日か

天守閣で

和歌

前日から、県道和歌山港線沿いにある水軒堤防と旧南海鉄道の軌道撤去跡地を、「石積堤防」「白砂青」などを作った。今年、今回のフィールドアスレチック設置も活動の一環となる。初めて祖母と訪れた前果李さん(10)は「話している。多福を祈念する。1月7日まで飾る。年末年始の和歌山」

松」「健康推進」を

雑賀小学校4年と杏梨ちゃん(7)と1年姉妹は、「おうちの人と買物に行った帰りに車から見え、きれいだなと思って来ました」

また、養翠園に近い水軒堤防南端部に「多目的広場」や「スポーツ広場」「ドッグラン」「健康ひろば」などを作っており、今回のフィールドアスレチック設置も活動の一環となる。

初めて祖母と訪れた前果李さん(10)は「話している。多福を祈念する。1月7日まで飾る。年末年始の和歌山」

また、養翠園に近い水軒堤防南端部に「多目的広場」や「スポーツ広場」「ドッグラン」「健康ひろば」などを作っており、今回のフィールドアスレチック設置も活動の一環となる。

初めて祖母と訪れた前果李さん(10)は「話している。多福を祈念する。1月7日まで飾る。年末年始の和歌山」

また、養翠園に近い水軒堤防南端部に「多目的広場」や「スポーツ広場」「ドッグラン」「健康ひろば」などを作っており、今回のフィールドアスレチック設置も活動の一環となる。

初めて祖母と訪れた前果李さん(10)は「話している。多福を祈念する。1月7日まで飾る。年末年始の和歌山」

また、養翠園に近い水軒堤防南端部に「多目的広場」や「スポーツ広場」「ドッグラン」「健康ひろば」などを作っており、今回のフィールドアスレチック設置も活動の一環となる。

初めて祖母と訪れた前果李さん(10)は「話している。多福を祈念する。1月7日まで飾る。年末年始の和歌山」

また、養翠園に近い水軒堤防南端部に「多目的広場」や「スポーツ広場」「ドッグラン」「健康ひろば」などを作っており、今回のフィールドアスレチック設置も活動の一環となる。

初めて祖母と訪れた前果李さん(10)は「話している。多福を祈念する。1月7日まで飾る。年末年始の和歌山」

また、養翠園に近い水軒堤防南端部に「多目的広場」や「スポーツ広場」「ドッグラン」「健康ひろば」などを作っており、今回のフィールドアスレチック設置も活動の一環となる。

初めて祖母と訪れた前果李さん(10)は「話している。多福を祈念する。1月7日まで飾る。年末年始の和歌山」

また、養翠園に近い水軒堤防南端部に「多目的広場」や「スポーツ広場」「ドッグラン」「健康ひろば」などを作っており、今回のフィールドアスレチック設置も活動の一環となる。

初めて祖母と訪れた前果李さん(10)は「話している。多福を祈念する。1月7日まで飾る。年末年始の和歌山」

また、養翠園に近い水軒堤防南端部に「多目的広場」や「スポーツ広場」「ドッグラン」「健康ひろば」などを作っており、今回のフィールドアスレチック設置も活動の一環となる。

初めて祖母と訪れた前果李さん(10)は「話している。多福を祈念する。1月7日まで飾る。年末年始の和歌山」

いつも楽しい... 鮮度 品揃え

発行所 〒640-804 電話 (073) 433- FAX (073) 433- URL http://www.wal Eメール shimpc 郵便振替口座

和歌山市(紙 上記以外の) 月

ったなどとして、職(39)▽市民部国保年を受けるに当たり、下着を盗んだとして、職員3人を定職1ヵ月金課の主事(30)委任状に押印がなか海南署は25日、和歌の懲戒処分にしたと発表した。

職員は平成22年2月に入社した印鑑を押した矢口力容疑者(40)に、口容疑者は同日午後2時15分ごろ、海南職務質問で車内を調問い合わせは同診療市内の民家物干し場へと盗まれた下着所(Ⅷ0736・7)にあったパンツ、ブが見つかった。犯行7・6410。

5年間ほぼ毎日 水軒の浜を清掃



姿を現した松林で、枯れ枝などを拾い集める南園さん(左)と奥津事務局長

鷹匠町の南園さん(71)

和歌山

【1面関連】「水軒の浜」を、5年前からほぼ毎日清掃している人がいる。

和歌山市鷹匠町の南園吉巳さん(71)だ。

「水軒の浜に松を植える会」の奥津尚宏事務局長(70)は、「南園さんが休むのは雨の日と風邪をひいた日、そして年金支給日くらい。彼がいなかったらここまでできなかった」と話す。

南園さんが清掃を始め

「ジャングルのようだった」

たきっかけは、友人と3人で同地を通りかかった時に見掛けた奥津さんの姿。砂ふるいを持って一人で黙々と作業していた。「二人で頑張ってた大変だな」と手伝うようになっただい。

午前8時ごろから午後3時ごろまで、長い水軒堤防の雑草と雑木を刈り、ぶ厚く積もった不法投棄のごみを拾い集める。手作業の他、昔使ったことのあるユンボも動かし黙々と作業する。そのお陰で、意外なほど松の木が残っていたことが分かり、風通しのいい松林がよみがえった。

33年前に和歌山に来た鹿児島出身の南園さんは、遠浅のきれいな海と白砂

青松が広がっていた約50年前の水軒の浜は知らない。しかし「親分(奥津事務局長)が真面目だから、一緒に続けている。それにもともときれいな好きやから」とほほ笑む。

道に近い部分はほとんどがきれいなようになったが、広い所では幅100〜150メートルもあるという水軒堤防。人が入れないやぶは残っており、来年も作業を続ける。

見晴らしがよくなった松林と、その隣にできたばかりのフィールドアスレチックを見ながら、南園さんは「小さい子に来てほしい。ジャングルのようだった所が、これだけきれいになったんだから」と話している。

和歌山

グガ出

佐野安佳
浜市出身
ト中村康
楽ユニッ
スタ」の
コンサー
夜、和歌
寺のレス
サフィナ
かれ、聖
る歌声と
の音色
酔いしれ
コンサ

聖

社団法
ク協会(長)は25
もの交通

交通